

## タブレット取扱説明書(基本)

タブレット(一般屋内用)

適合システム	無線照明制御システム <b>LinkLED Air</b> シリーズ (照明器具、照明制御機器は専用です。本製品は専用の適合システムと組み合わせることにより、無線での操作が行えます。適合システム以外ご使用になれません)
形名	TTFBTB02A

このたびはタブレットをお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

システムの設定方法は弊社にて承りますので、販売代理店を通じて弊社営業担当までお問い合わせください(有料)。

## ■本書のご注意

- 本書で使用する画面や画像などは実際の製品と異なることがあります。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更されることがあります。
- アプリのバージョンアップなどで画面や操作方法などがお客様の使用いただいているものと異なる場合があります。

## ■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

- 工事が終了しましたら、この説明書及び同梱のダウンロードガイドは必ずお客様へお渡しください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

タブレット及び AC アダプター、電源ケーブルの取り扱いについて、同梱のダウンロードガイドから取扱説明書、使用上のご注意・サポートガイドをダウンロードし、お読みください。

記載内容を無視して取り扱いますと、火災、やけど、けがの原因になります。

# 目次

■ LinkLED Air シリーズの設置・施工に関するご注意 .....	2
■ 無線に関するご注意 .....	3
■ 使用上のご注意 .....	4
1 LinkLED Air システムとは .....	6
1.1 概要 .....	6
1.2 システム構成 .....	6
1.3 機能 .....	7
2 タブレットについて .....	9
2.1 仕様 .....	9
2.2 付属品 .....	9
3 LinkLED Air アプリについて .....	9
3.1 概要 .....	9
3.2 アプリ起動 .....	10
3.3 画面説明 .....	11
4 照明操作(手動操作) .....	12
4.1 ユニット/グループを手動で明るさを変える .....	12
4.2 全照明を操作する .....	12
4.3 パターンを再生する .....	12
5 本日のスケジュールを確認する .....	13
6 設定変更 .....	13
6.1 ユニットのパラメータを変更する .....	14
6.2 パターンのパラメータを変更する .....	16
6.3 スケジュールを変更する .....	17
6.3.1 基本スケジュールを設定する .....	19
6.3.2 週間スケジュールを設定する .....	20
6.3.3 年間スケジュールを設定する .....	21
6.3.4 本日のスケジュールを変更する .....	22
6.4 フロア設定 .....	23
7 メンテナンス .....	27
7.1 システム機器登録 .....	27
7.2 システム設定 .....	29
7.2.1 スケジューラーの時刻を設定する。 .....	30
7.2.2 管理者用パスワードを変更する。 .....	31
7.2.3 設定保存用の USB メモリを変更する。 .....	32
7.3 その他 .....	32
8 Q & A 集 .....	34
9 困ったときは .....	35
10 故障かなと思ったら .....	36
■ 免責事項 .....	38
■ 著作権 .....	38
■ 付録 .....	39
■ 保証とアフターサービス .....	41
■ 保証について .....	41

## ■LinkLED Air シリーズの設置・施工に関するご注意

- 1) 本製品は屋内専用です。
- 2) 本製品は日本国内専用です。
- 3) 以下のような場所ではご使用できません。
  - ・無線機器間が見通しできない環境(壁で区切られている、機器間に梁がある、天井に段差があるなど)
  - ・直接雨、風が当たる場所、湿気がある場所、振動や衝撃のある場所、粉塵の発生・滞留する場所(工場やトンネル内にある駅ホームなど)、腐食性ガス(塩素ガス、硫黄成分など)・溶接ヒュームの発散する場所、オイルミストが発生する場所
  - ・生命維持装置等の生命にかかわる機器、航空交通管制機器が入っている場所
  - ・故障・誤動作が生命に関わる機器などの高度な信頼性が要求される場所、用途
  - ・車両、船舶や航空機内
  - ・軒下などの半屋内を含む屋外
- 4) 電源系統
  - ・照明器具(PWM 信号ユニットを含む)と制御機器(あかり・人感センサー、スケジューラー)の電源系統は分けてください。
  - ・電力線搬送を使用したシステムとは電源系統を分けてください。
  - ・動力系(モーターなど)の電源系統とは分けてください。
  - ・照明器具を設置する同フロアの壁などに、照明器具の電源を開閉することのできるスイッチを設けてください。
- 5) 以下のような使用環境では電波の遮蔽や減衰が発生し、システムが正常に動作しないことがあります。
  - ・無線機器の間に金属や鉄筋コンクリートなどの電波を通しにくい壁がある場所
  - ・無線機器の間に壁にアルミ箔を張り付けた断熱材を使用している場所
  - ・無線機器が金属製の壁や金属物(差の高いスチールキャビネットなど)に囲まれている場所
  - ・無線機器を金属製の壁面に取り付けている場所
  - ・天井埋込型エアコンや天井吊りプロジェクタ等の金属製品に近接している場所
  - ・水槽など水が入ったものが多い場所
  - ・操作する人の体で電波を遮っている場所
  - ・金属製(メッシュ天井等も含む)や金属で補強された材料(鉄筋コンクリート等)の天井材がある場所
- 6) 人の身体が通信経路上にある場合は影響を受けて正常に動作しないことがあります。
- 7) 本製品を無線操作する場合は、タブレットによる初期設定が必要です。
- 8) 電源線の器具内送り配線はできません。電源線の器具間送り配線は、電源線を天井裏に戻して配線してください。
- 9) あかり・人感センサーは以下の事項に従い設置してください。
  - ・センサーの検知範囲が制御ユニット範囲内となるように設置してください。検知範囲が他の制御ユニットに含まれる場合、他の制御ユニットの明かりを検知し、設定した明るさと一致しない場合があります。
  - ・窓から 2.5 m 以上離して設置してください。窓付近に設置すると、外光を検知して照明器具の明かりを抑えてしまいます。
  - ・人感検知範囲内にカーテンやブラインド、観葉植物など、風で揺れ動くものがある場所に設置しますと、誤検知する場合があります。
  - ・熱源検知センサーを使用していますので、空調設備や熱源(エアコンやヒーターなど)の近くに設置しますと誤検知する場合があります。空調の吹き出し口からは 60 cm 以上離してください。
- 10) 無線機器は下表の設置高さ及び通信距離の範囲内に設置してください。

無線機器	設置高さ		
	3.3 m 以下	3.3 m 越え～5.0 m 以下	5.0 m 越え
照明器具 スケジューラー PWM 信号ユニット	通信距離 10 m	通信距離 5 m	設置不可
あかり・人感センサー	通信距離 10 m	設置不可	設置不可

- 11) 2.4 GHz 帯で通信する機器がある設置環境では電源ノイズにより本器具の動作が影響を受けたり、他の機器の動作に影響を与える場合があります。他の 2.4GHz 帯で通信する機器と本器具間および本システムの無線機器間は、30 cm 以上離して設置するようにしてください。

## ■無線に関するご注意

- 1) 無線機器には、電波法に基づく特定小電力無線通信システムの無線局の端末設備として技術基準適合証明などを受けた部品が内蔵されています。無線機器に内蔵している適合した部品を分解、改造すると法律で罰せられることがあります。分解、改造はしないでください
- 2) 障害物や設置環境、通信環境によっては通信距離が短くなり制御できる範囲が狭くなる場合があります。
- 3) 無線通信の混信、遮蔽、フェージング、電波ノイズ、障害、通信距離などの影響で動作が遅れる場合があります。
- 4) 無線機器の配置や通信環境により、制御開始までの時間がかかり、照明器具の動作にばらつきが出る場合があります。
- 5) 以下のような使用環境では、電波ノイズの影響を受けて正常に動作しないことがあります。
  - ・テレビ、ラジオの送信近辺の強電界地域、または近くに各種無線局がある場所
  - ・電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器、無線LAN対応機器、電子タグ、その他2.4 GHz帯の電波を使用する機器が使われている場所
  - ・無線機器の近くで、直流電圧で駆動するベルやモータが使われている場所
  - ・無線機器の近くで、マイクロ波治療器が使われている場所
- 6) 無線機器の配置や通信環境により、制御開始までの時間がかかり、照明器具の動作にばらつきが出る場合があります。
- 7) 2.4 GHz帯を使用する他システムが同じフロアに設置されているばあい、他のシステムの通信や動作に影響を与える可能性があります。このような場合、他のシステムの周波数chを変更するなどの対策を講じてください。  
特にWi-Fi機器の周波数chについては4chを避けて使用してください。
- 8) ペースメーカーなどの医療機器に対して影響を与える可能性がありますので、無線機器はペースメーカーなどの医療機器の取り付け位置から15 cm以上離して使用してください。
- 9) 本システムは無線を使用していますので、第三者から妨害電波を受けますと、誤動作や動作しないなどの障害が発生することがあります。



## ■使用上のご注意

### ●システムや機器の共通事項

- 1) 周辺の電波環境、障害物、設置環境などにより影響を受ける場合があります。
- 2) タブレットやスイッチで照明器具を操作する場合は、照明器具の明るさ変化がわかる場所で行ってください。
- 3) 無線機器の電源投入後、制御可能になるまで 1 分以上お待ちください。
- 4) タブレットやスイッチの操作時に所望の状態に変化しないときは、再度ボタンを操作してください。
- 5) LinkLED Air システムは1つのタブレットで1つのシステムを構築します。複数のシステムを構築することはできません。
- 6) 本システムに登録した無線機器は、他のシステムには登録や操作などはできません。
- 7) 明るさ制御中、同一制御ユニット内の照明器具の明るさにばらつきが生じる場合があります。
- 8) 複数の制御ユニットで明るさ制御を行う場合、ユニット間で調光度差が発生する場合があります。
- 9) 天窓がある場所で明るさ制御を使用すると、設定した明るさと一致しないなど、正常に動作しないことがあります。
- 10) 運用中に照明器具、PWM 信号ユニット、明かり・人感センサー、スケジューラーの電源を切りますと、通信ができなくなり正常に動作しない場合があります。また、一部の無線機器の電源を壁スイッチ等で OFF にした場合、通信経路上の無線機器が通信することができず、操作できない場合があります。
- 11) 設定中は照明器具、PWM 信号ユニットの電源を切らないでください。設定ミスや故障の原因になります。

### ●タブレット

- 1) タブレットの本体の取り扱い方法は、同梱のダウンロードガイドから取扱説明書ダウンロードしてご確認ください。
- 2) タブレットは、温度 5~35℃、湿度 35~85%の環境で使用してください。
- 3) タブレットのバッテリーはリチウムイオン電池を使用しています。
- 4) タブレットを持ち運ぶ際は、誤操作防止のためタブレットをスリープ状態にしてください。
- 5) タブレットは 30 分間操作がないと自動でスリープ状態になります。
- 6) タブレットはウイルス監視ソフトを実装しておりません。USB メモリ接続時など、ウイルス感染にご注意ください。
- 7) タブレットは、本シリーズのアプリケーション専用です。  
他のアプリケーションをインストール、他機器と接続した場合、動作の保証はできません。
- 8) タブレットのバッテリーは消耗品です。1 回の充電で駆動できる時間が短くなった場合は、タブレットメーカーに直接ご依頼の上、バッテリーの交換をしてください。詳しくは、同梱のダウンロードガイドから使用上のご注意をダウンロードし、ご確認ください。
- 9) タブレットには重要データのバックアップとして USB メモリを挿入しています。タブレットから抜かないでください。
- 10) タブレットは、OS に Android™ を使用しています。OS のバージョンアップ設定変更は行わないでください。  
変更を行うとアプリケーションが動作しない場合があります。
- 11) タブレットは丁寧に取り扱いってください。  
落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えたりすると、故障の原因となります。
- 12) タブレットは、静電気に敏感な機器や部品を使用しています。コネクタの接点部分などを素手で触れないでください。  
静電気破壊する恐れがあります。
- 13) タブレットは、日本国内仕様です。日本国外での保守およびサポートは行っておりません。
- 14) 動作環境および操作仕様は予告なく変更する場合があります。また、全ての動作を保証するものではありません。
- 15) タブレットを長期保管する場合は、バッテリーが空にならないように定期的に充電してください。  
もし空になった場合は、1 時間以上の充電をしてから使用してください。
- 16) タブレットは、24 時間連続稼働を前提とした設計ではありません。1 日 1 回再起動することを推奨します。
- 17) タブレットに挿入された USB メモリを紛失すると、設定データを復元することはできません。  
設定データが復元できない場合、システムの再設定を行う必要があります。
- 18) 4 桁のパスワードは忘れないように管理してください  
忘れた場合は、各種設定やスケジューラーの時刻設定などができなくなります。

## ■使用上のご注意

### ●照明器具

- 1) 照明器具の明るさ変更を行った場合、以下のような状態になる場合がありますが、異常ではありません。
  - ・光源の明るさタイプ、発光形状、色温度が異なる場合、または調光下限値の異なる照明器具では、点灯/消灯/調光時のフェードの見え方に差異が生じます。
  - ・明るさ変化中は、段調光や光の揺らぎに見える場合があります。
  - ・照明器具の調光仕様範囲外でも制御やタブレットによる設定ができますが、照明器具の調光仕様範囲内でしか動作しません。  
例) 調光下限が 5%の照明器具を調光度 1%に制御しても調光度 5%で照明器具は点灯します。
- 2) 壁スイッチ(開閉器)での電源の OFF/ON や停電から復帰時は照明パラメータで設定した制御動作を行います。  
また、一部の照明器具の電源を OFF/ON すると他の照明器具と照明状態や制御状態が異なる場合があります。

### ●あかり・人感センサー

- 1) あかり・人感センサーは、検知範囲の明るさを平滑して検知しています。検知範囲内であっても位置により、設定した明るさと一致しないことがあります。

# 1 LinkLED Air システムとは

## 1.1 概要

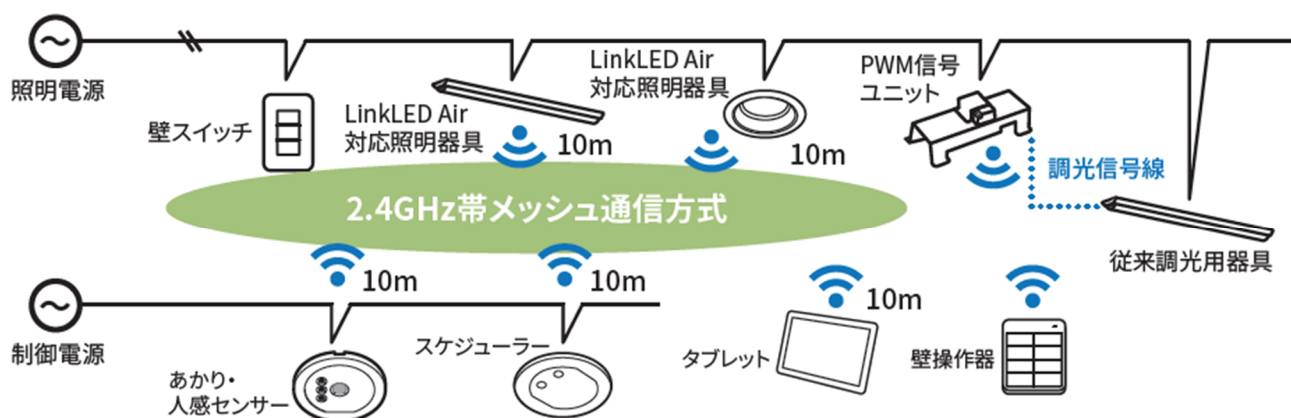
照明器具に無線機能を搭載し、無線信号により調光するシステムです。使いたい機能によって機器をチョイスでき、センサーやスケジューラーを使用すると、外光による自動調光や時間帯に合わせた自動調光が行うことができます。また、タブレットや壁操作器で手動調光することもでき、用途に合わせた調光制御が可能です。



※操作する機器が遠い場合は、機器で中継を繰り返し送るため制御が少し遅れる場合があります。

## 1.2 システム構成

各機器間は電波が途切れにくいメッシュ通信方式を採用し、2.4GHz 帯の無線通信にて接続しています。



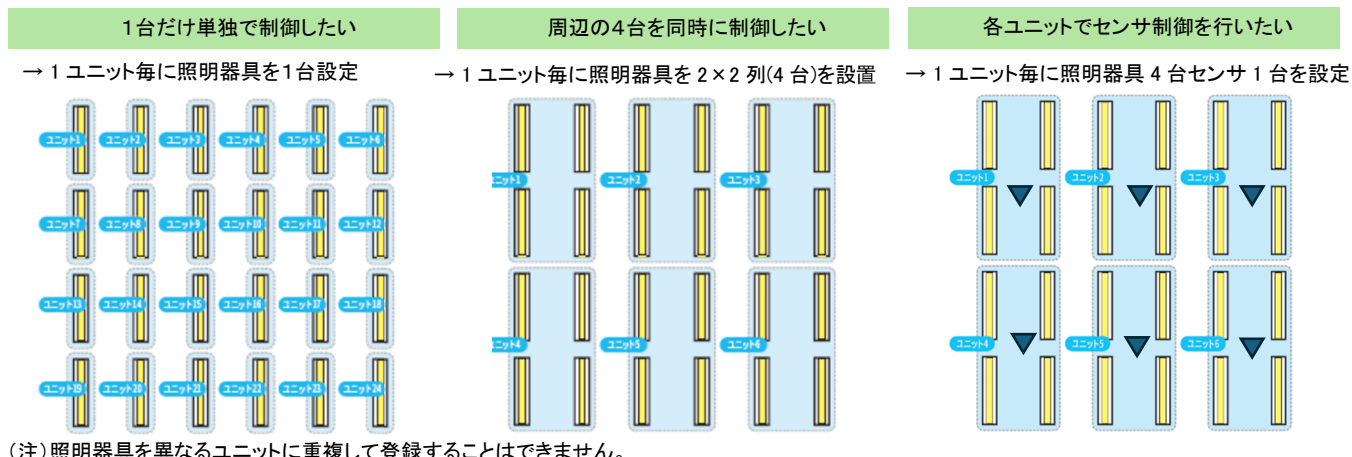
機器名	説明	接続台数
LinkLED Air 対応照明器具	LinkLED Air に対応した照明器具 最大 8 グループ、8 パターンまで記憶できます	最大 100 台 ※PWM ユニットの数量含む
タブレット	操作・設定用の専用タブレットです。 1 システム 1 台は必ず必要です。	最大 1 台
スケジューラ	予め設定した時刻になると、制御信号を送信します。 ※中継器としても使用いただけます。中継器として使用の場合は上記とは別に最大 10 台まで接続できます	最大 1 台 (中継器: 最大 10 台)
あかり・人感センサー	1 台で明るさ、人の動きを検知し、照明器具に検知情報を送信します。ユニット単位にセンサーを割付します。	最大 25 台
壁操作器	スイッチ操作により、ユニット制御、グループ制御、パターン制御が行えます。壁から取り外せますので、リモコンとしてもご使用いただけます。(乾電池方式)	最大 6 台
PWM 信号ユニット	無線信号により接続される照明器具を調光制御します。	最大 100 台 ※LinkLED Air 対応照明器具の数量含む

## 1.3 機能

### ●ユニット(個別)制御

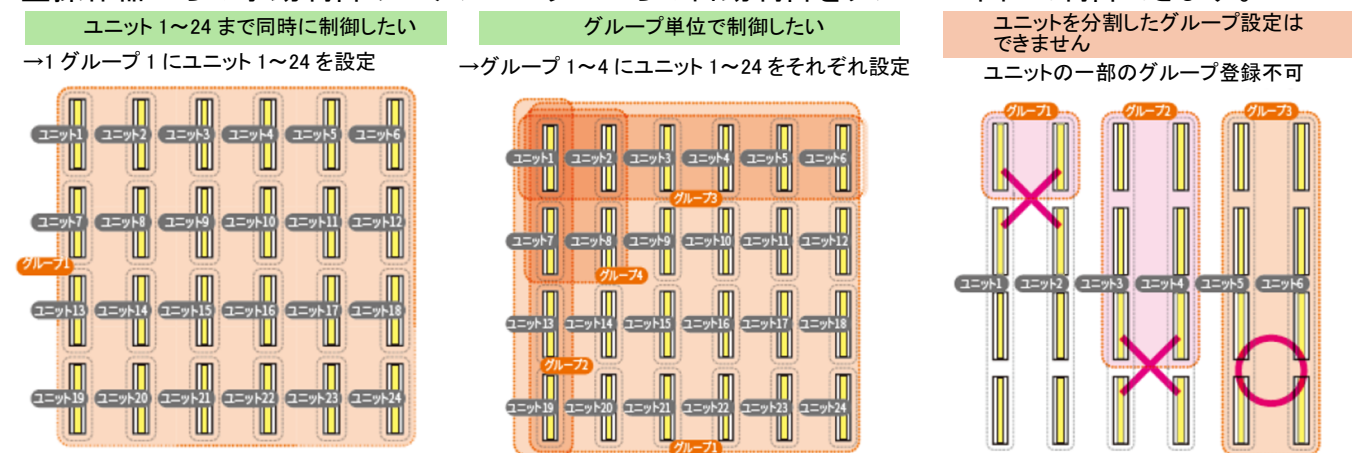
ユニットは制御を行う最小単位となり、一緒に制御を行う照明器具、センサーをユニットに登録します。タブレットや壁操作器からの手動制御、あかり・人感センサーやスケジューラーからの自動制御はユニット単位で制御されます。1システムで最大 100 ユニットの登録ができ、照明器具は最大 100 台、あかり・人感センサーは最大 9 台まで登録ができます。1つの照明器具にユニットは1つまで、あかり・人感センサーはユニット 2 つまで登録できます。

※あかり・人感制御を行いたいユニットは必ずあかり・人感センサーを登録してください。



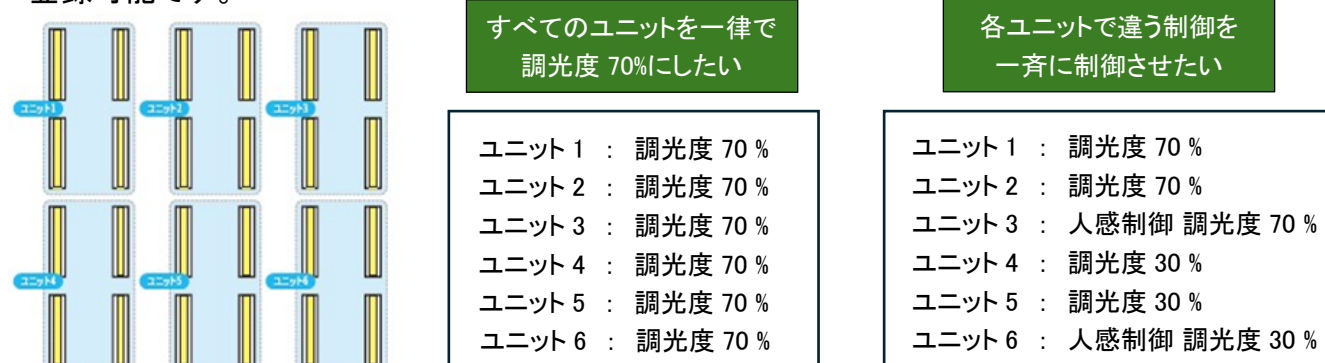
### ●グループ制御

グループは複数のユニットをグルーピングして一括制御を行うことができます。1システムで最大 100 グループまで登録が可能です。1つのユニットは最大 8 グループに登録できます。タブレットや壁操作器からの手動制御やスケジューラーからの自動制御をグループ単位で制御できます。



### ●パターン制御

ユニットごとに制御したい状態を再現する機能です。例えばすべてを同じタイミングで指定の調光度で制御をしたいときやユニットごとに調光度が違う制御を行いたい時などに使用されます。1システム 200 個のパターンを登録することができます。1つのユニットで最大 8 つのパターンを登録可能です。



## ●明るさ制御

ユニット内のセンサーで明るさを検知し、自動的に照明器具を調光することで、ユニットの照度一定制御を行います。余分な明るさをカット、照度を一定にすることで快適な視環境と省エネ・省コストを実現します。

※ユニットにあかり・人感センサーを登録する必要があります。



外光で充分明るい所は、照明を調光



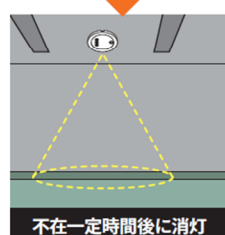
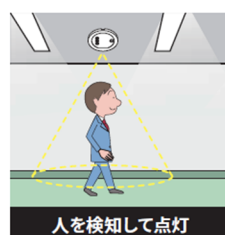
あかりセンサーが昼光による明るさアップ分を検知し照明を調光制御



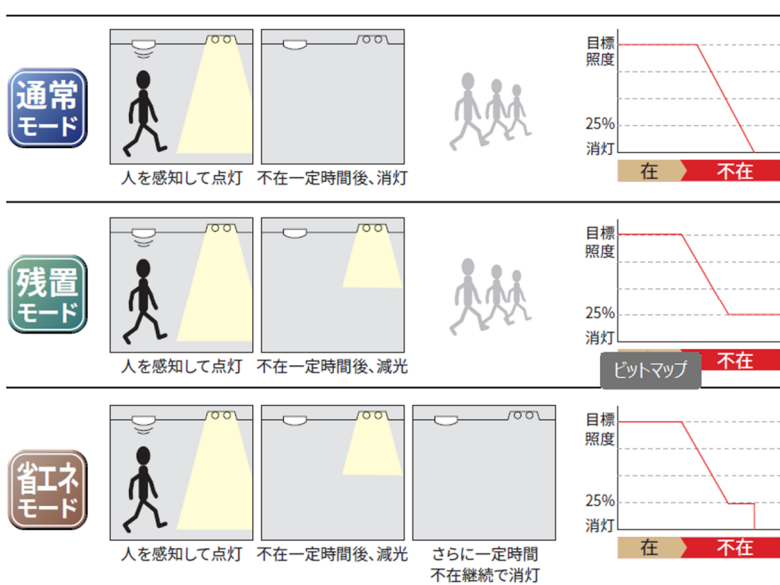
## ●人感制御

あかり・人感センサーで人を検知し、検知情報に応じて調光度を変更します。人感制御の方法を3つ(通常、残置、省エネ)を用意しています。

※あかり・人感センサーが必要になります。



人感センサーが人の動きを検知し照明を制御



## ●スケジュール制御

1日のタイムスケジュールを作成し、スケジュールに沿って照明の制御(ユニット制御やグループ制御、パターン制御)を行うことができます。1日のタイムスケジュールは指定した曜日又は特定の日にち(計50日)に登録することで制御を行います。

1システムで一日のタイムスケジュール(全20ステップ)を10個登録することができます。

### ■ オフィス照明のスケジュール例

効果：省エネ、消し忘れ防止、利便性向上。



8:30 ~ 9:00  
始業前



9:00 ~ 12:00  
就業中



12:00 ~ 13:00  
昼休み



13:00 ~ 17:00  
午後



17:00 ~  
残業中



## 2 タブレットについて

タブレットの取り扱いについては使用上の注意のタブレットの項目をご確認ください。

### 2.1 仕様

OS	Android™ 13.0
ディスプレイ	10.1 型 ワイド IPS カラー液晶パネル (1,920 × 1,200 ドット)
本体重量	530 g
本体寸法	255 mm × 165 mm × 10.2mm
インターフェイス	USB2.0 ポート (TypeA) × 2、HDMI 出力端子、USB2.0 ポート (micro-B) など

### 2.2 付属品

• タブレット本体	… LinkLED Air システムの設定・操作を行うためタブレットです。
• AC アダプター	… タブレット充電用の電源アダプターです。
• USB メモリ	… 設定データを保存するための USB メモリです。 アプリ起動前にタブレットに挿入した状態にしてください。
• ダウンロードガイド	… 本タブレットの仕様や取扱説明書などのダウンロードガイドです。
• タブレット取扱説明書	… 本取扱説明書です。

## 3 LinkLED Air アプリについて

### 3.1 概要

タブレットは LinkLED Air システムの照明操作、設定変更を行うアプリをインストールした専用タブレットです。機能によって、管理者用パスワードが必要となります。

項目	機能	説明	管理者 権限	掲載 ページ
照明操作 (手動操作)	ユニット操作	ユニット単位で ON/OFF/調光ができます。	—	P12
	グループ操作	グループ単位で ON/OFF/調光ができます。	—	P12
	全照明操作	全照明で ON/OFF/全光ができます。	—	P12
	パターン再生	パターンの再生ができます。	—	P12
本日 スケジュール	本日のスケジュール確認	本日のスケジュール確認ができます。	—	P13
	本日のスケジュール変更	本日のスケジュール変更ができます。	●	P22
設定変更	ユニットのパラメータ 変更	ユニットの目標調光度または目標照度の変更 ができます。	●	P14
	パターンのパラメータ 変更	パターンの目標調光度または目標照度の変 更ができます。	●	P16
	スケジュール設定	基本、週間、年間スケジュールが設定でき ます。	●	P17
	フロア設定	マップ変更、マップ上のアイコン配置ができ ます。	●	P23
メンテナンス	システム機器登録	設定変更を行った際に、送信エラー時の照 明器具再設定ができます。	●	P26
	システム設定	スケジュール時刻、管理者用パスワード変 更、USB メモリ登録ができます。	●	P29
	その他	アプリバージョン、よくあるご質問の QR コー ドを表示します。	●	P32

## 3.2 アプリ起動

アプリを立ち上げる前に以下の確認してください

- ・タブレットは十分充電がある状態で設定を行ってください。電池が途中で切れると設定中のデータは消失し、失敗状態になり再設定を行う必要があります。
- ・システムに登録されている機器の電源を投入した状態にしてください。
- ・付属品についていた USB メモリを挿入した状態でアプリケーションを起動させてください。

### ●LinkLED Air アプリケーションを起動する

①「LinkLED Air」のアイコンをタップしてください。



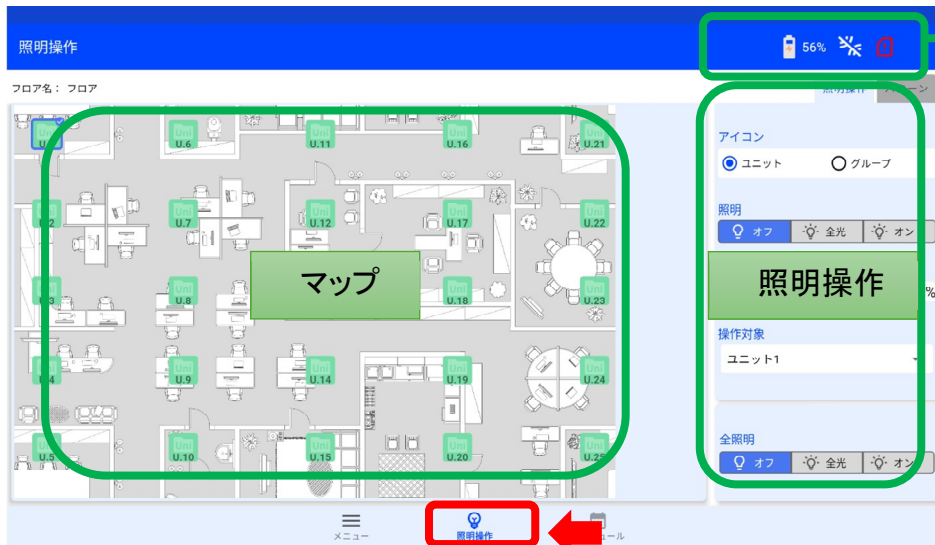
②「LinkLED Air」のスプラッシュ画面が表示された後、照明操作画面が表示されます。



### 3.3 画面説明

アプリを起動すると、照明操作画面が開きます。ナビゲーションバーから操作したい画面を選んでください。

＜照明操作画面＞ 手動で明るさの変更や、点灯、消灯が行えます。



#### ■バッテリー残量

タブレットのバッテリー残量

#### ■システム接続

システムとの接続状態を表示  
タップすると接続/切断を行う



接続中



切断中

#### ■USBメモリ装着状態



未接続時に表示  
(接続時は非表示)

＜スケジュール画面＞ 本日スケジュールの確認とスケジュール設定画面となります。



#### ■スケジュール内容

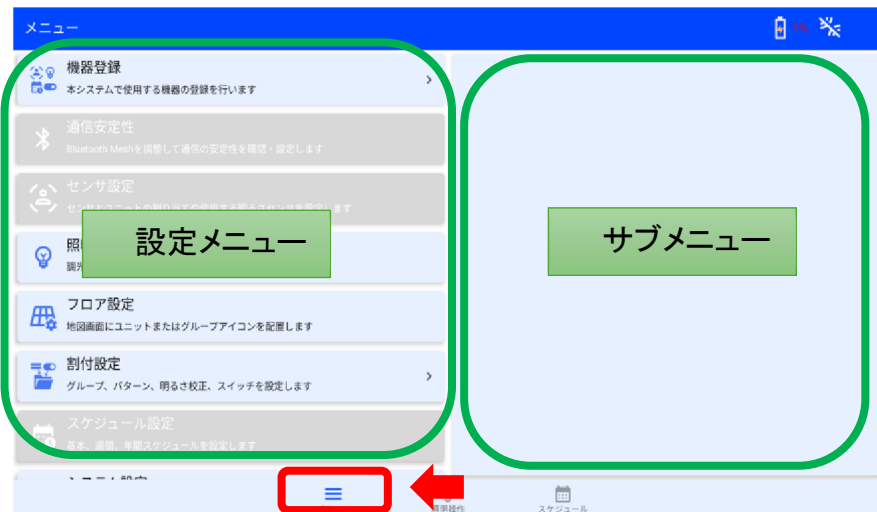
本日行われるスケジュール内容を表示します。

#### ■スケジュール変更

本日スケジュールを変更画面に遷移いたします。

※変更するためには管理者用パスワードが必要です。

＜メニュー画面＞ 設定変更はパスワード入力が必要です。



#### ■機器登録

→システム機器登録

#### ■照明パラメータ(ユニット)

#### ■フロア設定

#### ■割付設定

→パターン設定

#### ■スケジュール設定

#### ■システム設定

→スケジュール時刻

→パスワード変更

→USBメモリ登録

#### ■その他

→よくあるご質問

→バージョン確認



## 4 照明操作(手動操作)

照明操作画面で手動操作が行えます。

### 4.1 ユニット/グループを手動で明るさを変える

- ①照明操作タブをタップする
- ②操作するユニットまたはグループを選ぶ  
ユニットまたはグループをタップしてください。  
タップするとマップ上に該当するアイコンが表示されます。
- ③操作したいアイコンを選ぶ  
ユニット/グループのアイコンを直接タップ、  
または操作対象からユニット/グループを選択します。
- ④操作ボタンでオン/オフ/全光を選ぶ  
照明のオン/オフ/全光ボタンをタップしてください。  
オン: 選択したユニット/グループが照明パラメータで  
設定した明るさで点灯します。  
オフ: 選択したユニット/グループが消灯します。  
全光: 選択したユニット/グループが 100%点灯します。
- ⑤指定した調光度にする  
調光スライダーをスライドし、希望の明るさにして  
指を離すと明るさが変わります。  
※スライドしただけでは明るさは変わりません。



ユニット選択時: ユニット番号

グループ選択時: グループ番号



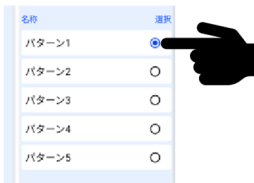
### 4.2 全照明を操作する

- ①照明操作タブをタップする。
- ②操作ボタンでオン/オフ/全光を選ぶ  
照明のオン/オフ/全光ボタンをタップしてください。  
オン: 選択したユニット/グループが照明パラメータで  
設定した明るさで点灯します。  
オフ: 選択したユニット/グループが消灯します  
全光: 選択したユニット/グループが 100%点灯します



### 4.3 パターンを再生する

- ①パターンタブを選択します。
- ②アイコンの表示したい内容を選択できます。
- ③再生したいパターンのラジオボタンを選択します。



- ④再生をタップします。



目標値を選択時: 目標値を表示

あかり/人感を選択時: 明るさ制御と人感制御の ON/OFF を表示

目標値 制御対象外のユニットは目標値が非表示

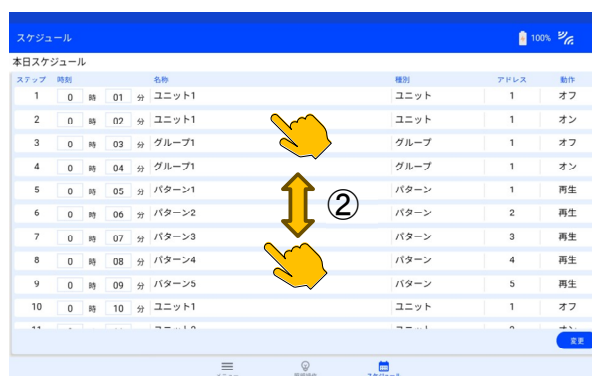
## 5 本日のスケジュールを確認する

スケジュール画面では、本日のスケジュール確認と本日スケジュール変更が行えます。  
本日スケジュールの変更は管理者パスワードが必要となります。

①フッターのスケジュールをタップします。



②本日スケジュールのリストをフリックするとスケジュール内容を確認できます。

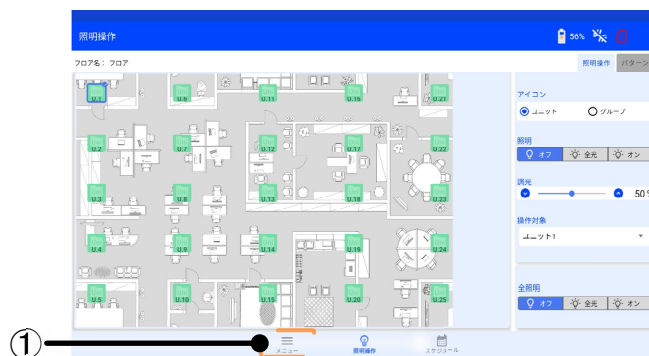


## 6 設定変更

メニュー画面を開いてください。

各設定項目が表示されますので、設定したい内容をタップして設定してください。

①フッターのメニューをタップします。



②管理者用パスワードを入力します。

※管理者用パスワードの初期値は「0000」になります。

※管理者用パスワードを変更するにはパスワード変更(P31)をご覧ください。



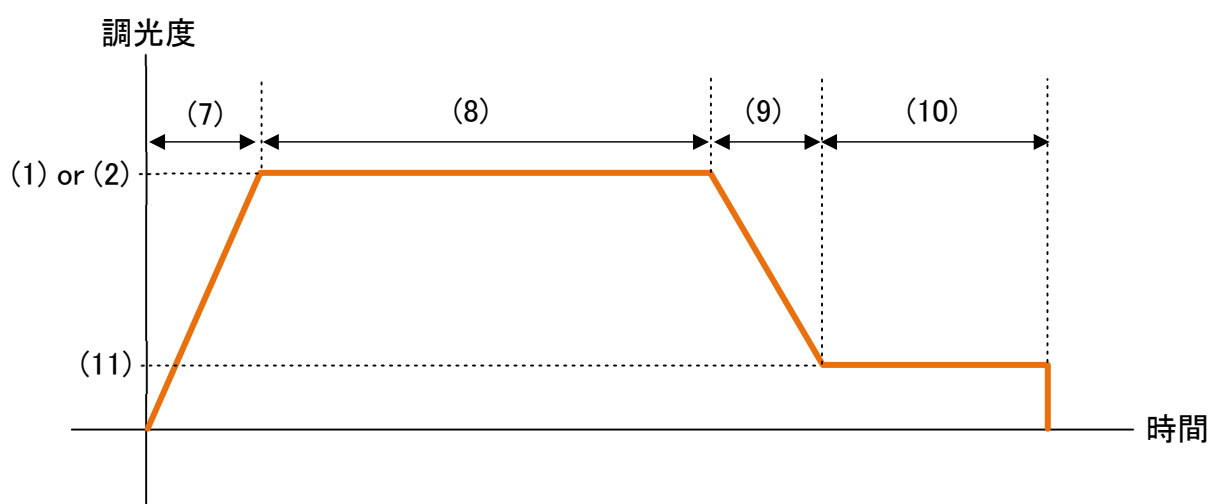
## 6.1 ユニットのパラメータを変更する

パラメーター一覧の説明パラメータの内容を以下表とグラフに記載いたします。(表とグラフの番号は紐づいております)目標調光度または目標照度のみ設定変更できます。

※上記項目以外の変更を行いたい場合は、弊社にお問い合わせください。

番号	項目	説明	設定可能
(1)	目標調光度	センサを使用しない制御や人感制御で人を検知した際に点灯する調光度となります。 明るさ入切が「切」の状態ですと目標調光度が使用されます。	●
(2)	目標照度	明るさ制御や明るさ人感制御で人を検知した際に目標とする照度となります。 明るさ入切が「入」の状態ですと目標照度が使用されます。	●
(3)	人感入切	人感制御を使用するか確認できます。	—
(4)	人感モード	人感制御を行うときのモードを確認できます。	—
(5)	明るさ入切	明るさ制御を使用するか確認できます。	—
(6)	明るさ制御時の下限調光度	明るさ制御中の下限の調光度を確認できます。明るさ制御中に周囲が明るすぎる場合でも、下限調光度以下には制御されません。	—
(7)	在フェード	人を検知した際に目標調光度に向かっていくフェード時間を確認できます。 ※明るさ人感制御の時は在フェードせず、明るさ制御を開始します。	—
(8)	保持時間	人を検知してから点灯を維持する最小時間を確認できます。	—
(9)	不在フェード	保持時間経過後、消灯もしくは不在調光度に向かっていくフェード時間を確認できます。	—
(10)	人感ディレイ	不在調光度で点灯を維持する時間を確認できます。 人感モードで「省エネ」が選択されているときに使用されます。	—
(11)	不在調光度	不在になった際に点灯する調光度を確認できます。 人感モードで「省エネ」「残置」が選択されているときに使用されます。	—
(12)	上限・下限調光度	ユニットを制御する際の上限と下限の調光度の範囲を確認できます。 ※上限・下限調光度は照明操作での調光操作や全光操作などにも影響します	—

例: 人感モード(省エネ)の照明動作



①メニューの照明パラメータを選択します。



②設定変更したいユニットを選択します。

選択方法は以下の2種類

- ・「前へ」または「次へ」ボタンをタップし、前後のユニットに移動する。
- ・「他のユニット」をタップし、ユニット選択のダイアログが表示され選択する。



③設定変更したいパラメータをタップし、数値を入力します。

④決定をタップすると設定変更したパラメータの値をそのユニットにいる照明器具に対して1台ずつ設定を行います。  
※設定中は照明器具、PWM信号ユニットの電源を切らないでください。設定ミスや故障の原因になります。



⑤設定中はダイアログが表示され、現在の進捗度を確認することができます。  
また「キャンセル」をタップすると途中で設定を終了します。  
キャンセルすると設定が完了していない照明器具がエラー表示になります。  
※キャンセルしても前の設定状態にはなりません。



⑥設定に失敗した照明器具がある場合に表示されます。  
設定に失敗した照明器具がある場合はシステム機器登録(P27～)に移動して再設定を行ってください。  
※再設定後は③で入力した数値に変更されています。



## 6.2 パターンのパラメータを変更する

①メニューの機器割付を選択します。

②パターンを選択します。

③設定変更したいパターンをプルダウンリストから選択します。

④設定変更したいパターンパラメータの設定をします。設定変更できる項目は以下の2種類です。

- ・オフかオンかタップで切換
- ・オンのユニットの目標調光度または目標照度をスライダーで設定

※目標調光度か目標照度は変更できません。

⑤設定をタップすると設定変更したパラメータの値を一台ずつユニットに設定します。

※設定中は照明器具、PWM信号ユニットの電源を切らないでください。

設定ミスや故障の原因になります。

⑥設定中はダイアログが表示され、現在の進捗度を確認することができます。

また「キャンセル」をタップすると途中で設定を終了します。

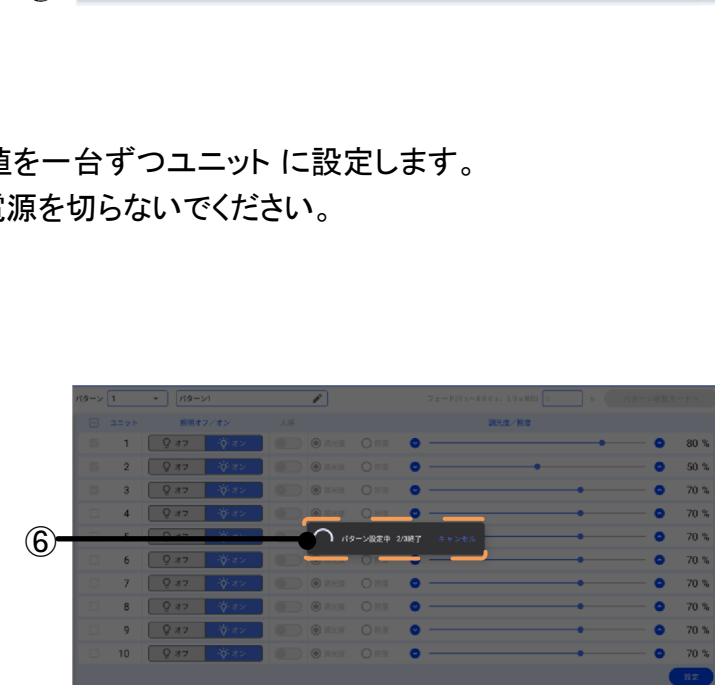
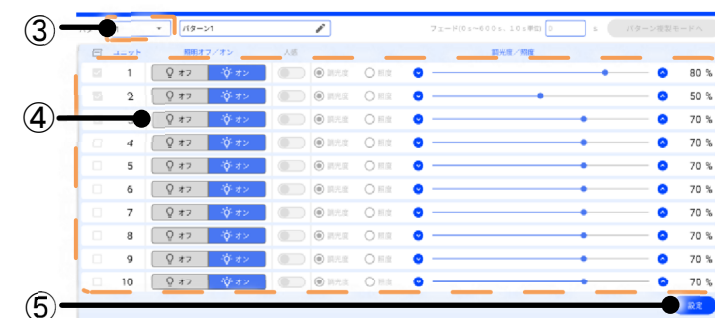
キャンセルすると設定が完了していない照明器具がエラー表示になります。

※キャンセルしても前の設定状態にはなりません。

⑦設定が失敗した照明器具がある場合に表示されます。

設定に失敗した機器があるとパターン設定ができません。ダイアログが表示されますのでシステム機器登録(P27～)に移動して再設定を行ってください。

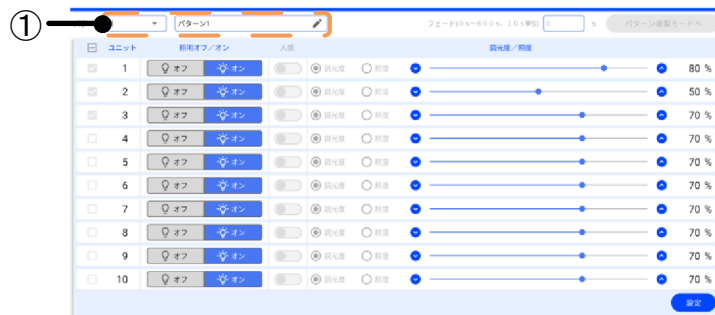
再設定後は④で入力した設定に変更されています。



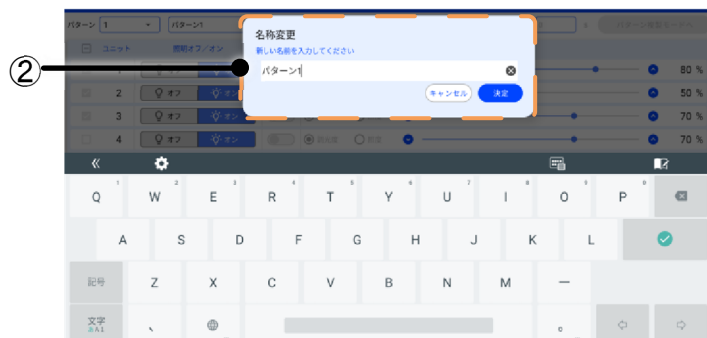


## ●パターン名を変更する

- ①設定変更したいパターンをプルダウンリストから選択します。  
パターン名称の鉛筆アイコンをタップします。



- ②名称変更ダイアログが表示され編集することができます。  
(全角 10 文字、半角 20 文字まで)



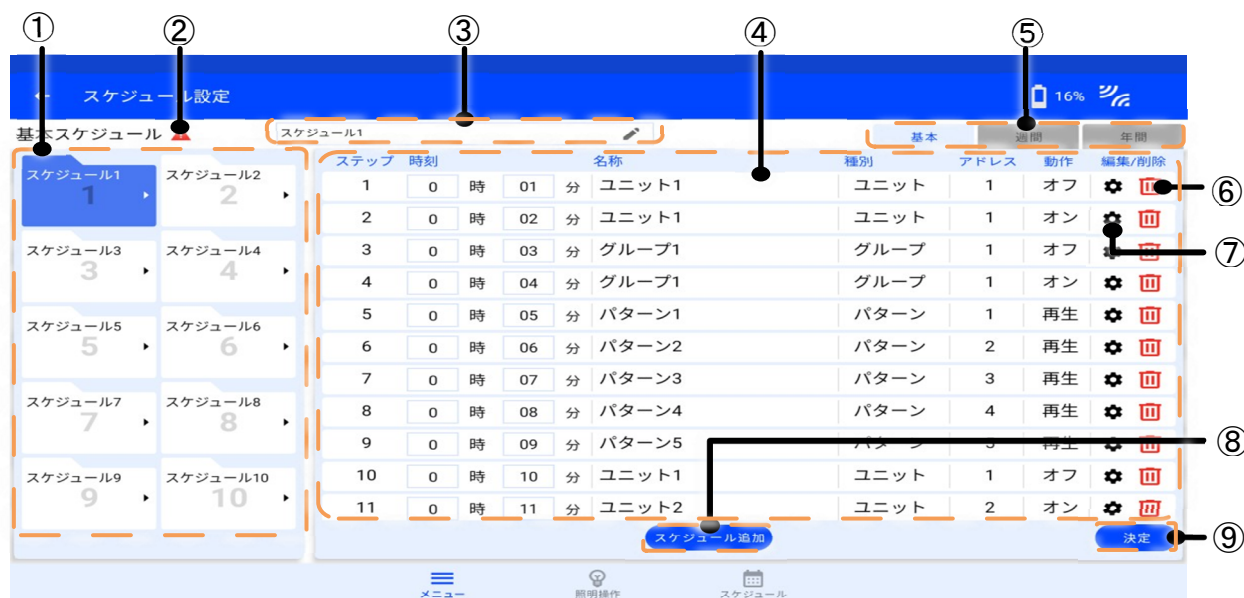
## 6.3 スケジュールを変更する

メニュー一覧のスケジュール設定をタップすると、スケジュール設定画面が開きます。  
スケジュール設定では基本、週間、年間スケジュールの設定を行うことができます。



## ●スケジュール設定(基本)画面の機能説明

スケジュール設定を選択すると以下のスケジュール設定(基本)画面が表示されます。



※上記の図の説明は次ページの表に記載

番号	機能名	説明
①	基本スケジュール一覧	基本スケジュールの一覧です。(基本スケジュールは 10 個作成できます。) 選択されている基本スケジュールが青く強調されます。
②	再設定表示	スケジューラーで再設定が必要な場合表示されます。表示がある場合は決定をタップし設定を行ってください。
③	スケジュール名	基本スケジュールの名称を表示します。また鉛筆アイコンをタップすると名称変更ができます。
④	スケジュール表	基本スケジュール一覧で選択されている基本スケジュールの1日のスケジュール内容が表示されます。
⑤	スケジュール切換	基本・週間・年間のスケジュール設定を切り換えることができます。
⑥	スケジュール削除	該当ステップのスケジュールを削除することができます。
⑦	スケジュール編集	該当ステップのスケジュールの編集を行います。編集ボタンをタップすると編集用のダイアログが表示されます
⑧	スケジュール追加	新しくスケジュールの追加を行います。追加ボタンをタップすると追加用のダイアログが表示されます
⑨	決定	スケジュール表の内容をスケジューラーに設定します。

### ●スケジュール設定の流れ

#### (1) まずは、基本スケジュール設定する

1 日のスケジュールを設定します。設定された時間になると、設定した制御内容で制御されます。

スケジュール1(残業無し日)

ステップ	時刻	種別	アドレス	制御
1	8:00	グループ	1	ON
2	8:00	グループ	2	ON
:	:	:	:	:
20	17:00	パターン	5	再生

スケジュール 10(休日)

ステップ	時刻	種別	アドレス	制御
1	12:00	パターン	1	再生
2	17:00	パターン	2	再生

...

#### (2) 次に、設定した基本スケジュールを週間スケジュールに設定する。

設定した 1 週間のスケジュールに沿って、毎週繰り返しスケジュール制御されます。

日	月	火	水	木	金	土
基本 スケジュール 10	基本 スケジュール 1	基本 スケジュール 2	基本 スケジュール 1	基本 スケジュール 2	基本 スケジュール 1	基本 スケジュール 10

#### (3) 会社記念日など特定日の年間スケジュールを設定する

週間スケジュールで設定したスケジュールではなく、別のスケジュールで動かしたい場合は、年間スケジュールで別のスケジュールを動かすことができます。

番号	日時	スケジュール
1	2025 年 10 月 10 日	基本スケジュール 1
:	:	:
50	2025 年 12 月 31 日	基本スケジュール 10

### 6.3.1 基本スケジュールを設定する

**ご注意** 反映されるのは翌日以降となります。

①設定する基本スケジュールを選択します。

②スケジュールを設定します。

設定方法は以下の3通りがあります。

②-1 ステップの追加

②-2 該当ステップの編集

②-3 該当ステップの削除

●追加(②-1)/編集(②-2)の場合

③時刻を設定します。

④種別を選択します。

種別には以下の項目があります。

- ・ユニットのオン/オフ
- ・グループのオン/オフ
- ・パターンの再生

⑤アドレスを選択します。

(例)12時にユニット1の照明器具をオン

⇒時刻:12時00分、種別:ユニットオン、アドレス:1

17時30分にパターン5を再生

⇒時刻:17時30分、種別:パターン、アドレス:5

⑥追加/編集を選択します。

追加/編集した内容は時刻ごとにスケジュールに反映されます。

※キャンセルをタップすると追加/編集を中止します。

●削除(②-3)の場合

⑦削除アイコンをタップすると該当ステップの

削除ダイアログを表示し、削除を選択する

ことでスケジュールから削除されます。

※該当ステップより遅い時刻の内容がある場合ステップを上詰めます。

⑧決定をタップするとスケジューラーに

スケジュール一覧で編集した内容を

設定します。

※設定に失敗すると再設定表示が出ます。

再設定表示がある場合は再度決定をタップしてください。

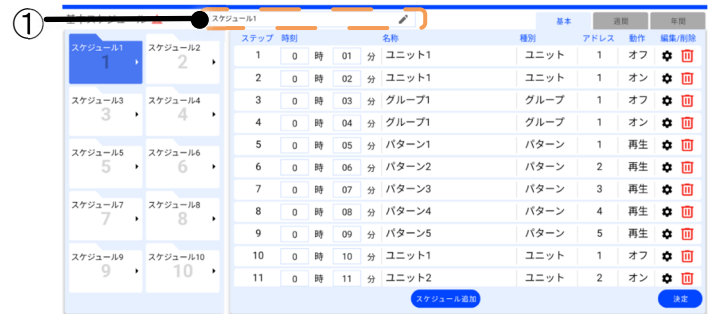
※決定前に画面移動すると設定は保存されません。





## ●基本のスケジュール名を変更する

- ①スケジュール名の鉛筆アイコンをタップすると名称を変更できます。



- ②名称変更ダイアログが表示され編集することができます。  
(全角 10 文字、半角 20 文字まで)



## 6.3.2 週間スケジュールを設定する

**ご注意** 反映されるのは翌日以降となります。

- ①設定したい基本スケジュールを長押しします。
- ②長押しするとフォルダが浮かぶのでそのまま設定したい曜日にドラッグし、離すことで配置されます。
- ③削除アイコンをタップすると設定されていた内容が削除されます。
- ④決定をタップするとスケジューラーに週間スケジュール一覧の内容を設定します。  
※設定に失敗すると再設定表示が出ます。



再設定表示がある場合は再度決定をタップしてください。  
※決定前に画面移動すると設定は保存されません。

### 6.3.3 年間スケジュールを設定する

**ご注意** 反映されるのは翌日以降となります。

#### ①スケジュールを設定します。

設定方法は以下の3通りがあります。

- ①- 1 年間スケジュールの追加
- ①- 2 年間スケジュールの編集
- ①- 3 年間スケジュールの削除



#### ●追加(①- 1)/編集(①- 2)の場合

- ②日付を選択します。
- ③次へをタップするとスケジュール選択ダイアログに移ります。
- ※キャンセルをタップすると追加/編集を中止します。

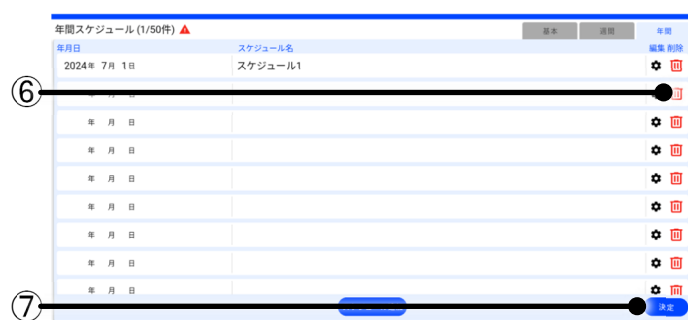


- ④設定したい基本スケジュールを選択します。
- ⑤追加/編集をタップすると年間スケジュール一覧に反映されます。
- ※戻るをタップすると日付ダイアログに戻ります。



#### ●削除(①- 3)の場合

- ⑥削除アイコンをタップすると該当の年間スケジュールが削除されます。
- ⑦決定をタップするとスケジューラーに年間スケジュール一覧の内容を設定します。
- ※設定に失敗すると再設定表示が出ます。
- 再設定表示がある場合は再度決定をタップしてください。
- ※決定前に画面移動すると設定は保存されません。

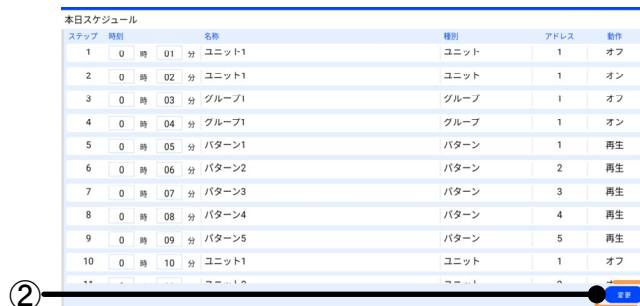


## 6.3.4 本日のスケジュールを変更する

①フッターのスケジュールをタップします。



②本日スケジュール確認画面の変更をタップします。



③管理者用パスワードを入力します。



④スケジュールを設定します。  
設定方法は以下の3通りがあります。

- ④- 1 該当ステップの編集
- ④- 2 該当ステップの削除
- ④- 3 ステップを追加



●追加(④- 3)/編集(④- 1)の場合

⑤時刻を設定します。

⑥種別を選択します。

種別には以下の項目あります。

- ・ユニットのオン/オフ
- ・グループのオン/オフ
- ・パターンの再生

⑦アドレスを選択します。

(例)12時にユニット1の照明器具をオン

⇒時刻:12時00分、種別:ユニットオン、アドレス:1

17時30分にパターン5を再生

⇒時刻:17時30分、種別:パターン、アドレス:5

⑧追加を選択します。

追加した内容は時刻ごとにスケジュールに反映されます。

※キャンセルをタップすると追加/編集を中止します。



## ●削除(④- 2)の場合

- ⑨削除アイコンをタップすると該当ステップの削除ダイアログを表示し、削除を選択することでスケジュールから削除されます。  
※該当ステップより遅い時刻の内容がある場合ステップを上詰めします。

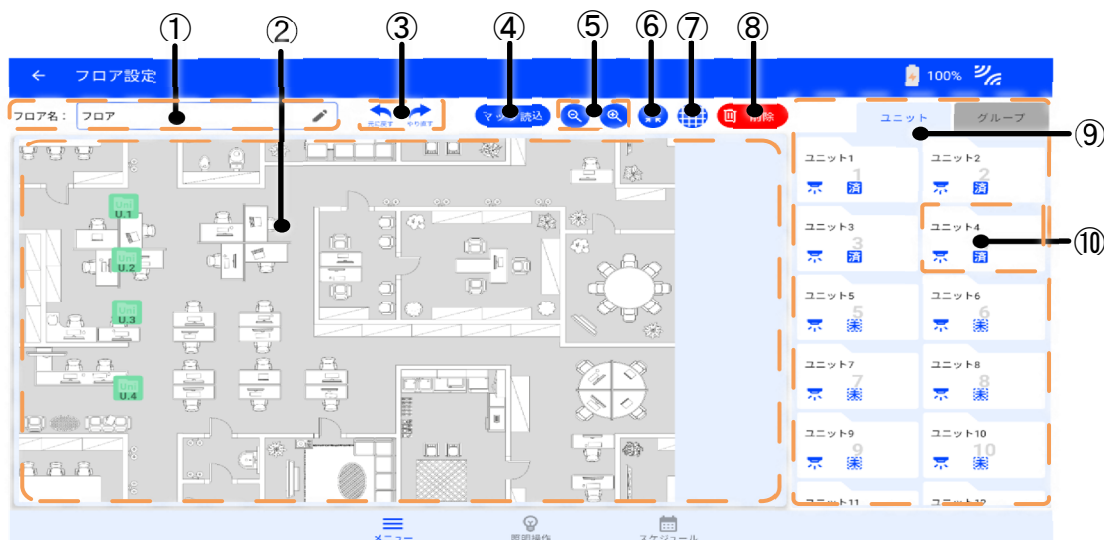
- ⑩変更をタップするとスケジューラーに本日スケジュールで編集した内容を設定します。  
※変更前に画面移動すると設定は保存されません。

本日スケジュール

ステップ	時刻	名称	種別	アドレス	動作	編集/削除
1	7 時 40 分	グループ100	グループ	100	オン	✖
2	12 時 00 分	パターン2	パターン	2	再生	✖
3						✖
4						✖
5						✖
6						✖
7						✖
8						✖
9						✖
10						✖
11						✖

## 6.4 フロア設定

メニュー一覧のフロア設定をタップしてください。  
フロア設定画面が表示されますので、各設定を変更してください。

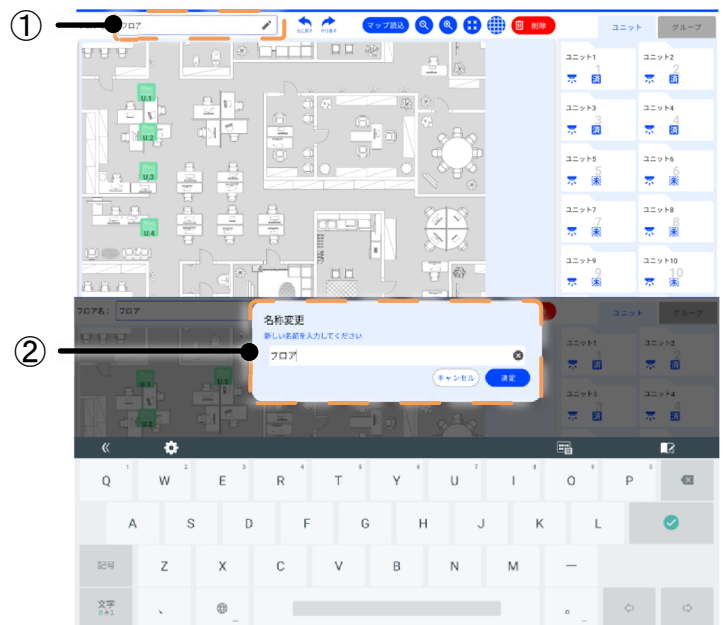


番号	機能名	説明
①	フロア名	フロアの名称を表示します。 また鉛筆アイコンをタップすると名称変更ができます。
②	フロアマップ	フロアマップにユニットまたはグループのアイコンを配置することができます。 ※設定後は照明操作のフロアにも反映されます。
③	元にもどす/やり直す	アイコン配置後の元にもどす/やり直すを行うことができます。
④	マップ読込	フロアマップに表示するマップを読み込みます。
⑤	拡大縮小	フロアマップの表示を拡大・縮小できます。
⑥	100 %表示	フロアマップの表示を 100 %表示に戻します。
⑦	グリッド表示	フロアマップにグリッド線を入れます。 グリッドを入れることでアイコン同士の整列が可能となります。
⑧	削除	フロアマップに表示されているアイコンの削除を行います。
⑨	ユニット・グループ一覧	タブを選択することでユニットやグループの一覧を切り換えて表示します。
⑩	フォルダ	ユニットまたはグループの点滅やアイコンの配置済みか確認ができます。 フォルダをマップにドラッグドロップすることでアイコンの配置ができます。

## ●フロア名を変更する

①フロア名の鉛筆アイコンをタップします

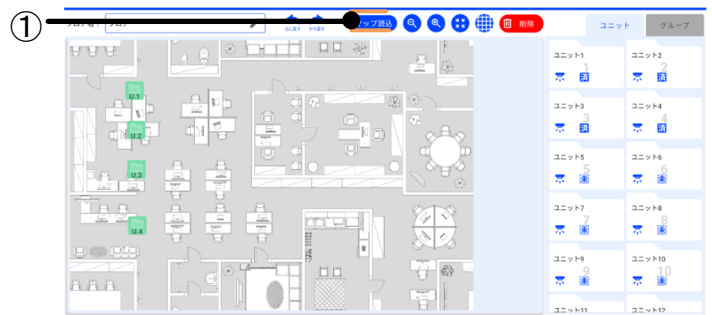
②名称変更ダイアログが表示され編集することができます。  
(全角 10 文字、半角 20 文字まで)



## ●フロアマップを読み込む

※マップファイルデータが入った USB メモリを挿入した状態で行ってください。

①マップ読込アイコンをタップします。



②( ← ) ボタンを2回タップする。

③ファイル選択から読み込むファイルを選択します。

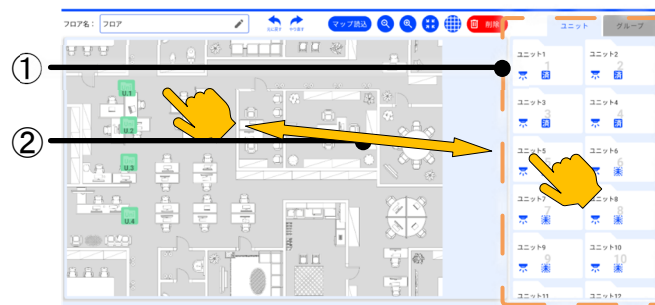
※表示領域の標準 (横 936 × 縦 584) ピクセル  
※横最大 3840 ピクセル、縦最大 2169 ピクセル  
※ファイルサイズは 5 MB まで可能  
※ファイル形式は png または jpg

④選択をタップすることでマップデータを読み込みます。

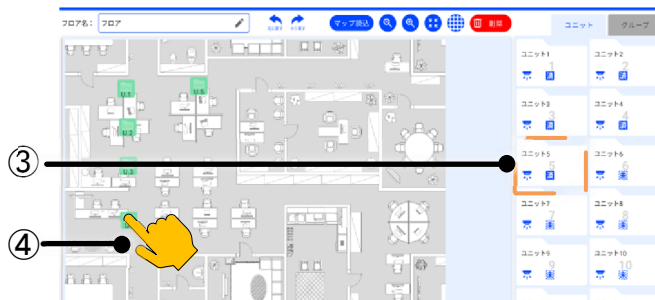


## ●フロアマップにユニットまたはグループのアイコンを配置する

- ①アイコン配置したいユニットまたはグループを長押しします。  
※タブを切り換えることでユニットとグループの一覧表を替えることができます。
- ②長押しするとフォルダが浮かぶのでそのままフロアマップにドラッグし、離すことで配置されます。

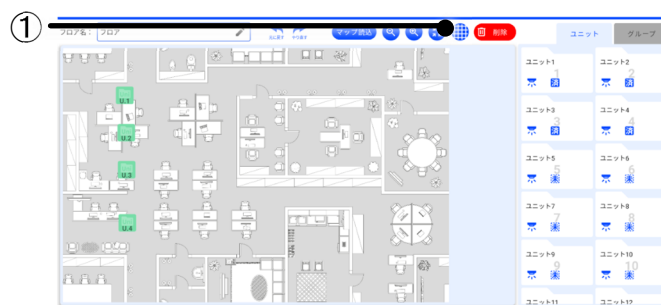


- ③配置されるとフォルダの表記が「未」⇒「済」になり、アイコンが配置済みの状態になります。
- ④アイコンを長押し、ドラッグして離すことでアイコンの移動ができます。



## ●フロアマップの編集(アイコンの整列)を行う。

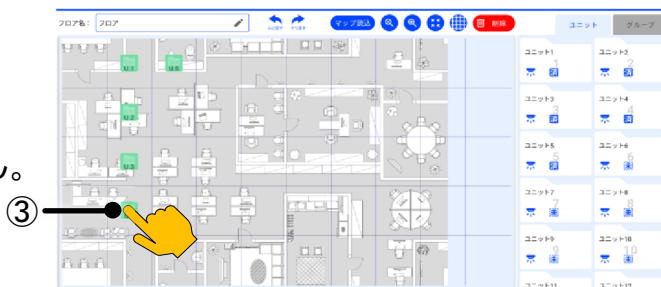
- ①グリッド表示アイコンをタップします。



- ②グリッドの種類を選択し、決定を選択します。



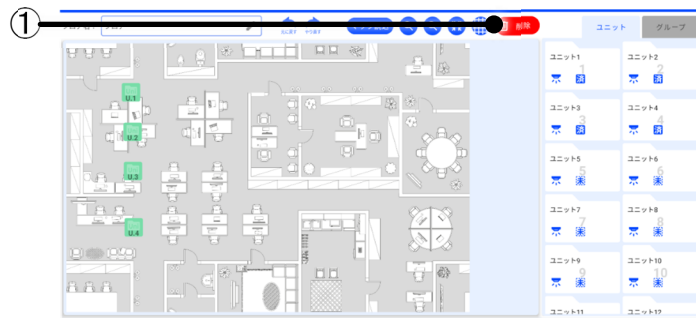
- ③すでに配置してあるアイコンは整列されます。  
また新たなアイコンの配置やアイコンの移動はグリッド線の真ん中に配置されるようになります。  
※照明操作画面ではグリッド線は表示されません。





## ●フロアマップのアイコンを削除する

①削除アイコンをタップします。

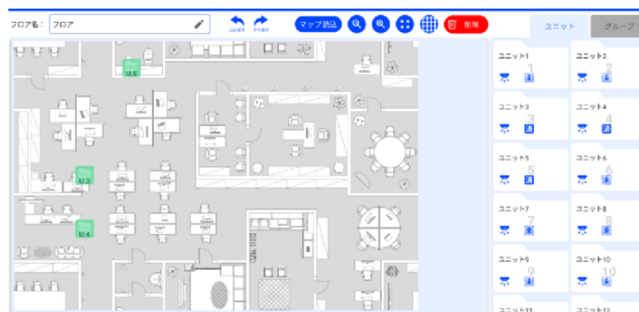


②削除したいアイコンをタップします。  
タップされたアイコンは選択状態になります。



③削除したいアイコンを選択したら次へを  
タップします。

④削除確認のダイアログが表示されますので  
削除をタップするとアイコンが削除されます。  
※削除後は元にもどすを押しても  
削除前には戻せません。  
再度アイコンを配置してください。



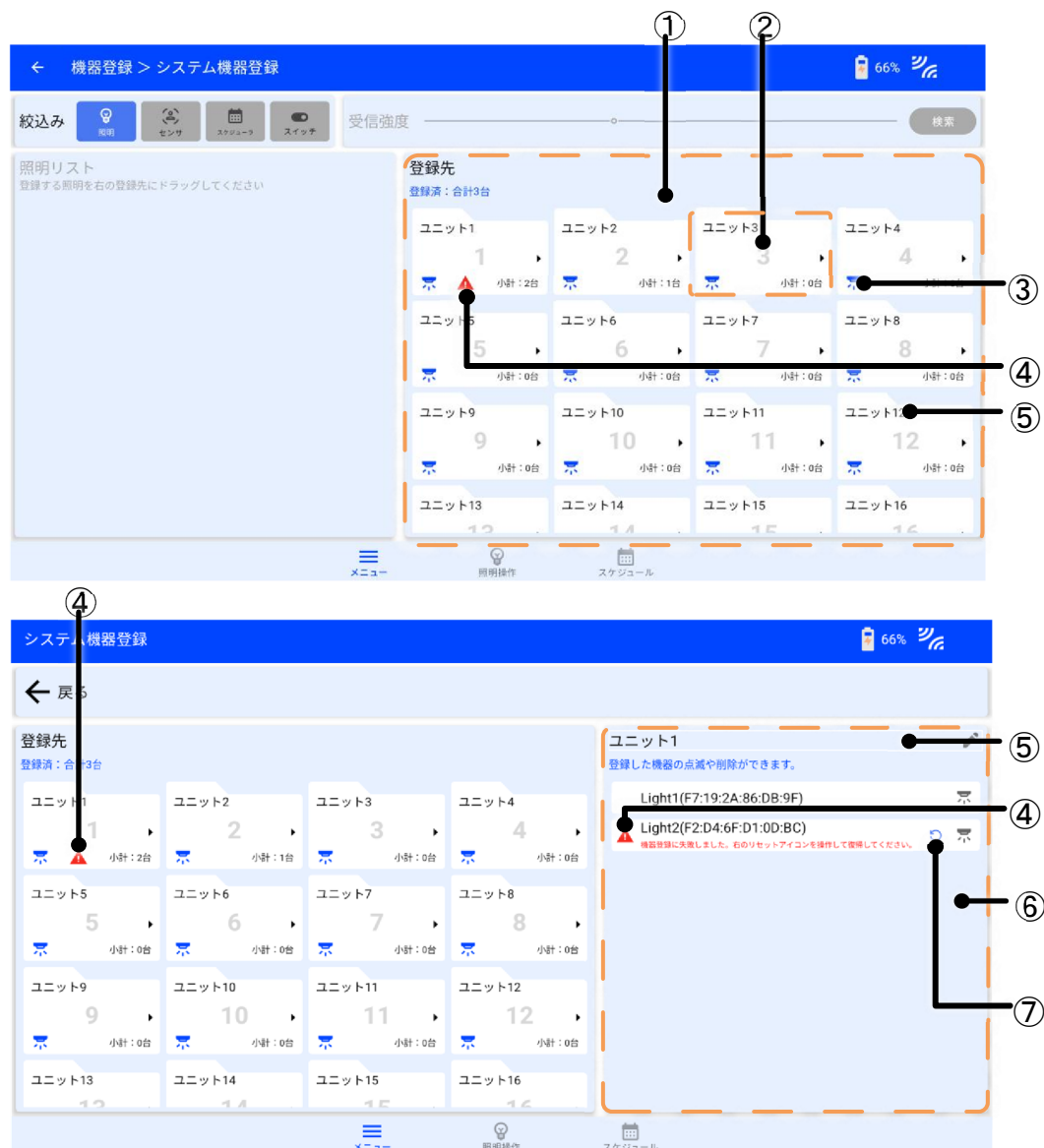
## 7 メンテナンス

### 7.1 システム機器登録

メニュー一覧の機器登録→システム機器登録をタップしてください。

機器登録画面が表示されますので、設定失敗した場合の再設定や照明器具の位置確認(点滅動作)が行えます。

※システム接続中でないとシステム機器登録画面に移動できません。システム接続は P11 の照明操作画面をご覧ください。



番号	機能名	説明
①	ユニット一覧	ユニットに登録されている照明の数量やシステムに登録されている照明の数量を確認できる表です。
②	ユニットフォルダ	ユニット内の照明の数量確認やユニットに対して点滅などができます。ユニットフォルダをタップすると登録されている照明をリスト表示します。
③	点滅アイコン	アイコンをタップするとユニットまたは照明に対して点滅操作を行います。
④	再設定表示	ユニットに登録されている照明で再設定が必要な場合表示されます。
⑤	ユニット名称	選択しているユニットの名称を表示します。 また鉛筆アイコンをタップすると名称変更ができます。
⑥	器具一覧	ユニットに登録されている照明のリストを表示します。
⑦	再設定アイコン	アイコンをタップすると照明に対して再設定を行います。



●照明器具の再設定を行う。

①メニューの機器登録を選択します。

②システム機器登録を選択します。



③再設定表示がされているユニットを選択します。



④器具一覧で再設定アイコンされている器具を探します。

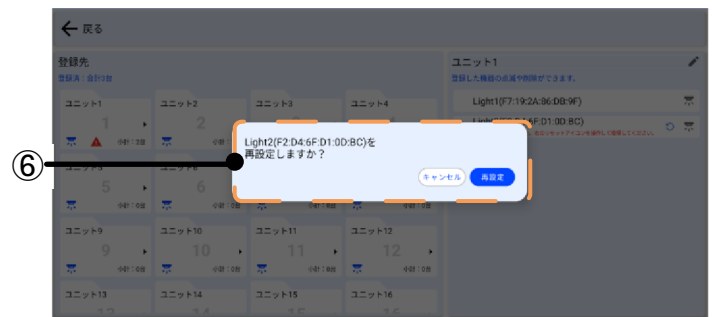
⑤再設定アイコン(🔄)をタップします。



⑥再設定を行うかダイアログが表示されます。

再設定をタップすると器具に対して再設定を行います。

※再設定中は照明器具、PWM 信号ユニットの電源を切らないでください。  
設定ミスや故障の原因になります。



⑦再設定が完了すると再設定表示が消えます。

※ユニット内に再設定が必要な器具が1台でもある場合、ユニットフォルダの「再設定」表示は消えません。

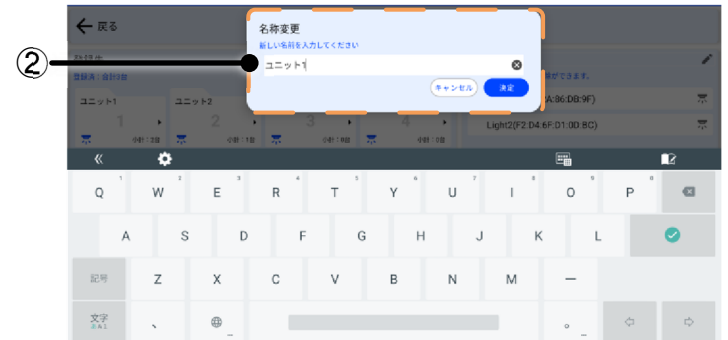


## ●ユニット名を変更する

- ①名称変更したいユニットフォルダを選択します。  
器具一覧の鉛筆アイコンをタップします。



- ②名称変更ダイアログが表示され編集することができます。  
(全角 10 文字、半角 20 文字まで)



## 7.2 システム設定

メニュー一覧のシステム設定をタップして、サブメニューから行いたい設定項目をタップしてください。  
システム設定ではスケジューラー時刻、パスワード変更、USB メモリ登録の設定を行うことができます。  
※グレーアウトになっている部分は設定できません。

### ●システム設定のサブメニュー説明

機能名	説明
スケジューラー時刻	スケジューラーの時刻を設定することができます。
パスワード変更	管理者用パスワードを変更することができます。
USB メモリ登録	設定保存用 USB メモリの交換を行うことができます。

## 7.2.1 スケジューラーの時刻を設定する。

(スケジュールが反映されるのは翌日以降となります。)

- ①メニューからシステム設定＞スケジュール時刻を選択します。



- ②編集をタップすることで日時設定に進みます。



- ③日付を選択します。

- ④次へをタップすると時刻ダイアログに移ります。

※キャンセルをタップすると編集を中止します。



- ⑤時刻を設定します。

- ⑥次へをタップするとダイアログを閉じ、日時設定ダイアログに反映されます。  
※キャンセルをタップすると日付設定ダイアログに戻ります。



- ⑦決定をタップするとスケジューラーに日時設定で編集した内容を設定します。  
※キャンセルをタップすると日時設定を行わず、ダイアログを閉じます。

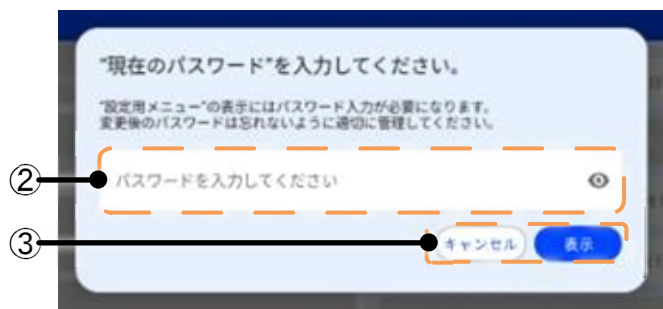


## 7.2.2 管理者用パスワードを変更する。

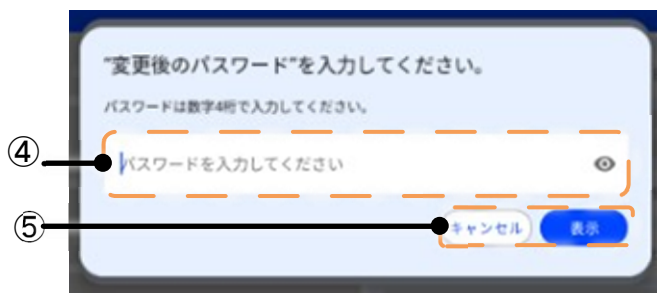
- ①メニューからシステム設定＞パスワード変更を選択します。



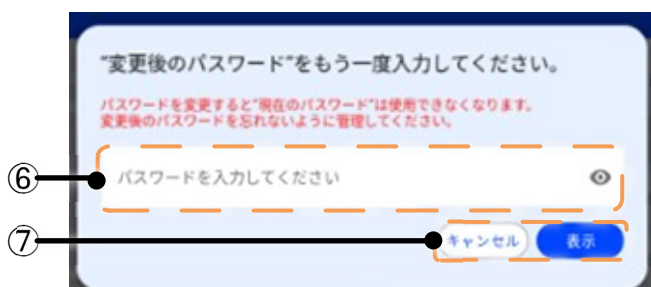
- ②現在のパスワードを入力します。  
※初期パスワードは「0000」になります。
- ③表示をタップし、現在のパスワードが正しい場合は新しいパスワードを作成するダイアログが表示されます。  
※キャンセルをタップすると変更を中止します。



- ④新しいパスワードを入力します。  
※パスワードは数字 4 桁です。
- ⑤表示をタップすると、再度新しいパスワードを入力するダイアログが表示されます。  
※キャンセルをタップすると変更を中止します。



- ⑥もう一度新しいパスワードを入力します。
- ⑦表示をタップし、パスワードが合っている場合、管理者用パスワードとして登録されます。  
※間違えた場合、正しいパスワードを入れ直してください。  
※キャンセルをタップすると変更を中止します。  
※パスワードを忘れた場合、再度初期設定が必要になります。  
忘れないよう管理してください。



### 7.2.3 設定保存用の USB メモリを変更する。

※手順を行う前に使用していた USB メモリを外し、新しい USB メモリを挿入してください。

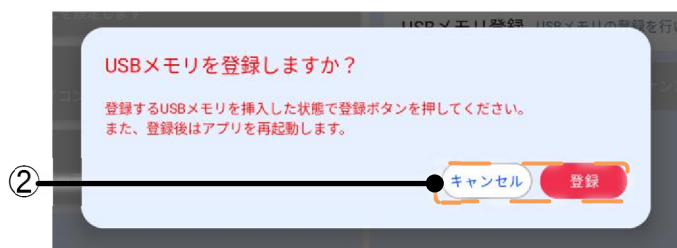
※セキュリティパスワード付き USB メモリは使用できません。

※USB2.0 以上、容量 32GB 以上の USB メモリを使用してください。

- ①メニューからシステム設定＞USB メモリ登録  
を選択します。



- ②登録をタップすると新しく USB メモリを  
登録します。  
※登録に成功するとアプリが再起動します。  
※キャンセルをタップすると登録を中止します。



## 7.3 その他

メニュー一覧のその他をタップすることで使用できます。

その他ではよくあるご質問とバージョン確認を行うことができます。

### ●その他の機能説明

機能名	説明
よくあるご質問	「よくあるご質問」へのリンク先を QR コードで表示します。
バージョン確認	本アプリケーションのバージョンを確認することができます。

### ●よくあるご質問を確認する。

- ①メニューからその他＞よくあるご質問を選択  
します。

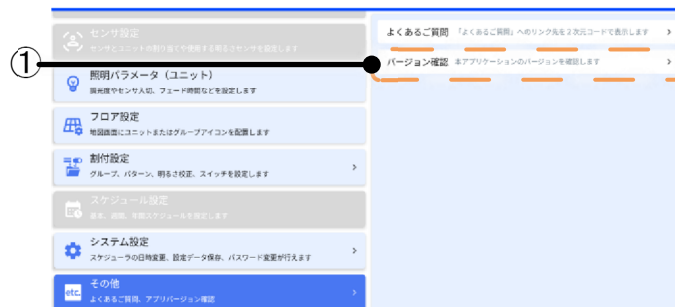


- ② QR コードが表示されますので、  
お客様のスマートフォンなどで読み込むことで  
当社ホームページのよくあるご質問を  
確認することができます。
- ③ OK をタップすることでダイアログを閉じます。



●アプリのバージョンを確認する。

- ①メニューからその他＞バージョン確認を選択します。



- ②本アプリのバージョンが確認できます。  
③ OK をタップすることでダイアログを閉じます。





## 8 Q & A 集

### ■システム全般について

No	質問	回答
1	天井に段差や梁があっても使用できますか。	各照明器具、制御機器が水平方向に見通しできない場所では使用できません。天井に段差がある場合は、同じ高さになるように機器を設置してください。見通し出来ない例) 機器間に梁がある、機器の設置高さが異なる、異なる部屋に設置されている。
2	複数の壁操作器またはタブレットやスケジューラーなどを同時に操作した時はどのような動作になりますか？	照明器具が受信した信号の順番で動作します。ただし、同時操作された場合、照明器具によって受信する順番が異なり、ユニット内の照明器具の点灯/消灯が混在する場合がございます。その場合は、再度壁操作器などで操作して点灯または消灯させてください。
3	照明器具の電源を投入した時は、どのような点灯状態になりますか？	工場出荷時(未設定)は 100% で点灯します。初期設定後に電源を投入した場合、設定された目標調光度、もしくは目標照度で点灯します。その後、スケジュール、センサー信号、壁操作器からの無線信号の受信することで、設定した明るさに点灯・消灯・調光します。
4	照明器具と制御機器の電源を分ける必要はありますか。	制御機器は 24 時間通電としてください。また照明器具は壁スイッチを設けるため、電源系統の運用が異なります。照明器具と制御機器の電源系統は分離していただくことをお願いしています。
5	長期休業などでシステム機器全て電源をオフにしますが、休業明けに電源投入すれば通常通り動作しますか？	照明器具、あかり・人感センサー、壁操作器は通常通り動作しますが、スケジューラーの時刻は 7 日以上停電すると時刻がリセットされます。取扱説明書の 30 ページをご確認のうえ時刻設定を行ってください。
6	電源入切用の壁スイッチの無いところで使えますか？	照明器具の電源を開閉できる壁スイッチを必ず設けてください。壁スイッチがないと、タブレットや壁操作器の電池切れ、機器の紛失や故障時などの際に手元操作で照明器具を消灯できなくなります。

### ■タブレットについて

No	質問	回答
1	タブレットで現在の照明状態を確認できますか？	確認できません。タブレットでは照明の操作と一部設定の変更などが可能です。
2	タブレットの照明操作画面で、ユニットなどのアイコンの大きさを変更できますか？	照明操作画面でのユニットなどの大きさは変更できません。
3	タブレットは 24 時間連続稼働できますか。	連続稼働は非推奨です。24 時間以上連続稼働しますと、データが蓄積されることによる突然の停止やバッテリーの早期劣化を招く場合があります。
4	運用でタブレット操作を行わない場合、タブレットはしまっておいてよいでしょうか？	問題ありませんが、リチウムイオンバッテリーは、電池残量が 0% の状態で長期放置すると過放電状態となり、再充電ができなくなったり、充電が進みにくくなることがあります。製品を長期保管する際は、保管前と保管後約 3 ヶ月ごとに 55～75% 程度まで充電してください。
5	市販のタブレットを使用してもよいですか？	使用できません。専用のタブレットをご使用ください。
6	自動保存用 USB メモリはタブレットから外して使用してもよいでしょうか？	操作上、問題ありませんが、設定変更などバックアップが出来なくなりますので、タブレット故障時にシステム復旧ができなくなります。

## ■その他機器について

No	質問	回答
1	あかり・人感センサー、スケジューラーの電源を毎日入切しても良いですか？	推奨できません。電源をオフした際は、器具がセンサーからの信号を受信できず故障判定時の点灯状態となってしまう、電波環境が変わってしまう等が発生する恐れがあります。
2	一時的にセンサー制御を停止したい場合はどうすればよいですか？	タブレットからの照明操作やパターン再生によって固定調光度に切り換えてください。パターン再生で切り換えるには、初期設定でセンサー制御を行わないパターンを設定しておく必要があります。設定されていない場合は、別途設定が必要となりますので、当社までご依頼ください。
3	スケジューラー時刻を確認する方法はありますか？	ありません。スケジュールに設定した時間がずれて動作する場合は、再度、時刻設定を行ってください。
4	祝日や会社記念日など、特別日に限定してスケジュールを変えることはできますか？	祝祭日など特定の日のスケジュールを変更したい場合は、年間スケジュールの設定を行ってください。年間スケジュールは 50 日分設定できます。詳しくは 19 ページをご参照ください。
5	年間スケジュールは毎年設定する必要はあるか？	年間スケジュールは年月日を設定します。自動更新しませんので、毎年設定変更をお願いいたします。

## 9 困ったときは

No	質問	回答
1	管理者用パスワードを忘れてしまったらどうすればよいですか？	管理者用パスワードのリセットが可能です。パスワードリセットをご希望の場合は、販売代理店、電気工事店などを通じて、弊社営業担当までお問い合わせください。
2	タブレットに付属の自動保存用 USB メモリを紛失しました。どうすればよいでしょうか？	自動保存用 USB メモリは、重要な情報をバックアップしております。故障や紛失の際はご購入いただき、常にタブレットに接続した状態にしてください。購入する USB メモリのスペックについては、詳しくは 32 ページをご参照ください。
3	タブレットを紛失・故障した場合どうすればよいですか？	新たに LinkLED Air 専用のタブレットをご購入いただき、再設定が必要となります。販売代理店、電気工事店などを通じて、弊社営業担当までお問い合わせください。
4	タブレットの充電が 75%くらいで止まってしまうのはなぜでしょうか？タブレットに充電器を接続しても充電が開始しないことがあるのはなぜでしょうか？	タブレットはバッテリー保護を使用しています。75%を超える充電を防ぎます。また 50% 以下にならないと充電も開始されません。
5	タブレットの照明パラメータやパターン設定で「再設定が必要な機器があります。システム機器登録をご確認ください」と表示がありますが、どうすればよいですか？	メニュー画面に戻り、機器登録＞システム機器登録をタップしてください。再設定が必要な機器が表示されていますので、再設定アイコンをタップしてください。再設定が完了しますと表示はなくなります。詳しくは 27 ページをご参照ください。
6	スケジューラーの時刻がずれます。	スケジューラーの時刻は月差±1 分程度ずれが生じます。定期的に時刻修正することをお勧めします。
7	人がいなくなったのに照明が消えません	あかり人感センサーの電源が入っていない、人感機能が切になっている可能性がありますので設定をご確認ください。それでも照明が消えない場合は、あかり人感センサーが故障し、センサー信号が受信できない可能性があります。



# 10 故障かなと思ったら

## ■システム全般

No	現象	考えられる要因	処置
1	機器の設定が上手くいかない(エラーになる)	設定対象の機器の電源が入っていない。	設定対象の機器に電源が入っていることをご確認ください。
2	システムの接続ができない／接続が切断される	接続可能な機器が近くにない。接続可能な機器の電源が入っていない。	機器の電源が入っていることを確認し、機器から見通し 10m 以内の距離に移動し、システムの接続を試みてください。

## ■タブレットについて

No	現象	考えられる要因	処置
1	タブレット / 壁操作器を操作しても照明状態が変わらない	システムの接続が切れている。	システムへ再接続をしてください。(P11 参照)
		操作対象の照明器具を視認できない位置から操作を実施している。	照明器具を視認できる位置まで移動し、照明器具から 10m 以内の距離から操作してください。
		操作対象の照明器具の電源が切れている。	操作対象の照明器具に電源が入っていることをご確認ください。
		操作している位置から対象の照明器具が遠いため時間がかかる。	操作対象の照明器具に近付いて操作してください。
		操作対象の照明器具の電源を長時間切っていた。	セキュリティ機能により、システムから一時的に接続が解除されています。操作対象の機器を再起動してみてください。上記を行っても復旧できない場合については弊社にお問い合わせください。
2	タブレットの電源が落ちる／入らない。	タブレットの充電がない。	タブレットを 30 分以上充電してください。※バッテリーが切れた後、長期間充電を行っていない場合、充電時間が長くなる場合があります。
		タブレットのバッテリーが劣化している。	バッテリーの膨張や異常な発熱がないかをご確認ください。詳しくは、タブレットメーカーの使用上のご注意をご覧ください。上記をご確認された場合、タブレットメーカー(オーディーエス株式会社)にお問い合わせください。
		タブレットの液晶画面が黒くなる。	直射日光などによる高温環境下に置いておくと黒くなったり、しわが発生する恐れがあります。常温に戻っても不具合が解消されない場合は、タブレットメーカー(オーディーエス株式会社)にお問い合わせください。
3	タブレットの設定と器具の動作が違う	器具の設定ができていない。	機器登録画面で再設定が必要な機器がある場合、再設定を行ってください。(P27 参照)
4	USB メモリ装着のマークが消えない。	定期保存用の USB メモリが認識されていない。	装着されている USB メモリを差し直してください。
		定期保存用 USB メモリが壊れている。	新しい定期保存用 USB メモリが必要です。USB メモリをご購入いただき、タブレットに USB メモリの登録を行ってください。(登録手順、USB メモリのスペックは P32 参照)

■その他機器について

No	現象	考えられる要因	処置
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●人感センサーが正常に動作しない。</li> <li>・検知範囲に入っても照明状態が変わらない</li> <li>・検知範囲に入っていないのに照明状態が変わる</li> <li>●明るさ制御が動作しない。</li> </ul>	センサーが汚れていて、正確な検知ができていない。	センサーの汚れをふき取ってください。
		センサーの電源が入っていない。	センサーの電源が入っていることをご確認ください。
2	明るさ制御で隣接する照明器具の調光度差が目立つ。	無線信号受信のタイミングがずれた。	明るさが異なる照明器具に対して一度消灯操作を行い、再度明るさ制御を開始させてください。詳しくは 12 ページの照明操作方法をご参照ください。
3	壁操作器を操作しても照明状態が変わらない	正しく電池が入っていない。/ 電池が切れている。	電池を正しく入れてください。/ 新しい電池に交換してください。

## ■免責事項

次の場合において生じた損害、損失につきましては、当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

- ①本システム及び無線機器の故障、誤動作、不具合、データの消失など
- ②本システム及び無線機器の取付け不備、お客様の故意・過失及び誤使用、取扱説明書の内容、注意、警告に従わずに使用
- ③本システム及び無線機器への第三者による行為
- ④本システム及び無線機器が地震、雷、風水害などの天災、火災及びその他の事故に被災
- ⑤本システム及び無線機器の使用及び使用不能
- ⑥本装置の故障、誤動作、不具合、或いは停電時の外部要因によって生じた損害等の純粋経済損害
- ⑦生命維持装置等の生命にかかわる機器、航空交通管制機器が入っている場所での使用

## ■著作権

・Android™ は Google LLC の商標です。

・Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG,Inc. が所有権を有します。

当社は仕様許諾のもとでワードマークおよびロゴを使用しています。

・Android-nRF-Mesh-Library LICENSE

Copyright (c) 2018, Nordic Semiconductor ASA

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of the <organization> nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL <COPYRIGHT HOLDER> BE LIABLE FOR ANY

DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

・Android-DFU-Library LICENSE

Copyright (c) 2015, Nordic Semiconductor

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Android-DFU-Library nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

・タブレットに搭載しているプログラムとその付属物についての著作権は、東芝ライテック株式会社が保持しています。お客様は、著作権法に基づき本プログラムを当社に許可なく第三者に譲渡することや逆アセンブルなどにて解析改変することはできません。また、タブレットに使用しているプログラムを貸与またはリースすることはできません。

## ■付録

### ●LED インジケータ点灯状態

#### ・壁操作器(壁操作器の取扱説明書から抜粋)

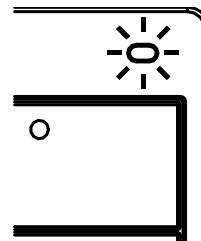
運用や操作時の本体の状態により以下のように表示ランプが点滅します。

通常状態時は消灯しています。

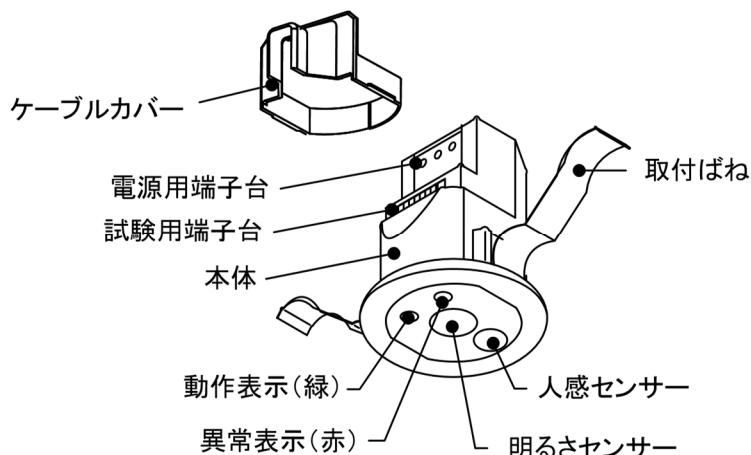
ボタンを押しても表示ランプが点滅しない場合は電池の残量が無い可能性があります。

乾電池を交換してください。

ボタン操作時	・正常に通信が完了	: 緑色が素早く2回点滅
	・電池の電圧が低下	: 橙色が素早く3回点滅
	・ボタンの機能未設定	: 赤色が素早く2回点滅
	・通信可能な照明器具なし	: 緑色がゆっくり3回点滅



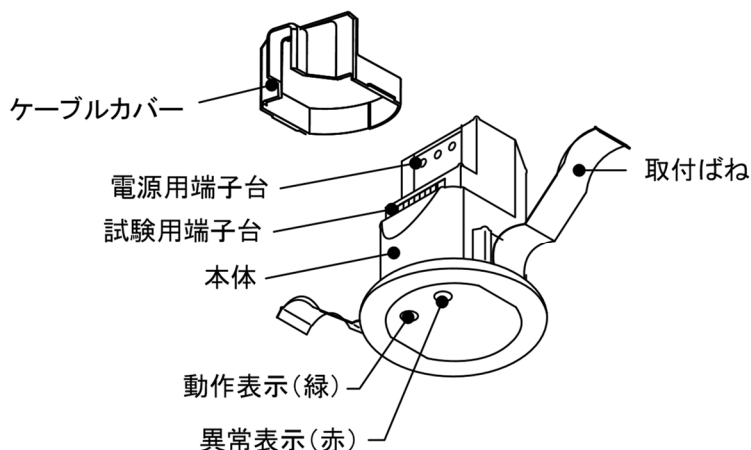
#### ・あかり・人感センサー(あかり・人感センサーの取扱説明書から抜粋)



LEDインジケータの動作

緑	点灯は人感「在」検知状態
	消灯は人感「不在」検知状態
	赤緑同時点滅は未接続
赤	点灯は機器異常
	消灯は正常
	赤緑同時点滅は未接続

#### ・スケジューラー(スケジューラーの取扱説明書から抜粋)



LEDインジケータの動作

緑	点灯は正常(時刻設定時)
	赤緑同時点滅は未接続
赤	点滅は時刻未設定
	消灯は正常
	赤緑同時点滅は未接続

## ■付録

### ●システム最大設定数一覧

設定内容	最大設定数	備考
ユニット※ <sup>1</sup>	100 ユニット	1ユニットに照明器具最大100台登録可能
グループ※ <sup>1</sup>	100 グループ	1ユニットに最大8グループ設定可能
センサー※ <sup>1</sup>	2 ユニット	1ユニットに最大9個の人感センサー設定可能 1ユニットに最大1個のあかりセンサー設定可能
パターン※ <sup>2</sup>	200 パターン	1ユニットに最大8パターン設定可能
基本スケジュール	10 スケジュール	
年間スケジュール	50 日	
スイッチ※ <sup>1</sup>	8 CH	オン/オフの場合、2CH分使用

※1 設定変更が必要な場合、弊社にお問い合わせください。

※2 設定変更は 16 ページ参照

細かい変更が必要な場合は弊社にお問い合わせください。

## ■保証とアフターサービス

弊社ホームページに掲載のメーカー保証規程をご確認ください。  
修理を依頼されるときは『修理サービス規程』をご確認ください。

メーカー保証規程: [https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty\\_policy.htm](https://www.tlt.co.jp/tlt/support/warranty/warranty_policy.htm)  
修理サービス規程: [https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair\\_service/repair\\_policy.htm](https://www.tlt.co.jp/tlt/support/repair_service/repair_policy.htm)

ご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店(工事店)または  
弊社ご相談センターにお問い合わせください。その際は商品の形名、お買い上げ  
時期、故障の状況などをお知らせください。



メーカー保証規程 修理サービス規程

## ■保証について

・メーカー保証期間は、商品お買い上げ日(引き渡し日)より1年間です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は  
お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用  
Use only in Japan

### 東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048

(通話料: 無料)

携帯電話 046-862-2772 (通話料: 有料)

FAX 0570-000-661 (通話料: 有料)

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町 72 番地 34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。